

濁水かわら版

第84号 19年6月14日

日本の総理大臣 明治から132年… ① 長州(山口)閥の政治が31%!?

ボケ防止を兼ねて 中安 宏規

この4人で
30年半

この6月7日、安倍首相の在任記録が2,721日となり、初代首相の伊藤博文を抜き歴代3位になったと新聞・テレビが伝えた。**図A**は、朝日新聞の記事です。コンパクトに伝えているが、長命内閣4人の顔写真を見、全員が世にいう長州(山口県)閥なのに驚いた。しかも4人の在任期間を合わせると11,125日。約30年半で平成1時代に相当する。

日本の内閣制度は1885(明治18)年12月22日に始まった。初代伊藤博文内閣が誕生し、この6/7日の安倍内閣まで62人の首相が政治をつかさどり、その日数は計48,649日になる。(注:日数は官邸HPの〈内閣総理大臣一覧〉を基に集計した。政権交代時の空白や臨時首相代理の期間を省いた実働日数)そこで私なりに計算した。

- ◆長州閥の政治÷全体の政治 15102日÷48649日=31.0%
- ◆長州閥8人の実働日数 15102日

15102日÷8人≒1887日…… 1人平均の勤務

- ◆長州以外54人の実働 48649日-15102日=33547日
- 33547日÷54人≒623日…… 54人の平均勤務

これは恐ろしい。長州組はその他より3倍も首相の仕事をしている!? さすがともいえるが、長時間労働や長期の居座りは、独裁政治などリスクも大きいからだ。長州政治を振り返ろう。



家が破綻したの農民の子

① 伊藤博文(1841-1909年):幼名利助。周防の農民林十蔵と妻琴子のひとりっ子。家が破綻し父は萩へ、利助は母の実家で寺子屋に通い育った。9歳の時、萩の足軽伊藤武兵衛が高齢で十蔵が代勤となる。利助は伊藤の養子となり、松下村塾に学ぶ。木戸孝允に従い尊王攘夷運動に加わり頭角を現す。以後、大久保利通の死後、内務卿となり1881年の「明治14年の政変」で大隈重信を追放。憲法制定でプロシア(後ドイツ)憲法を学んで帰国。天皇の信頼を得て、華族制度・内閣制度の創設・明治憲法・皇室典範を制定した。

第2次伊藤内閣の94年、日清戦争を強行した。外相陸奥宗徳の「優柔不断の悔いを他日に残すが如きは実に国の不幸」という意見をとり入れたと言われる。戦勝後、3国干渉で遼東半島返還を求められると、伊藤は①絶対拒否し3国と開戦する。②列国会議に付す。③受け入れる—という3案を重臣らに付した。

①は国力なく、③は屈辱的と反対。次ページへ

図B 明治~大正期の内閣 赤字長州 青字薩摩 ○数字は登場回

首相氏名	日数	就任年月日	主な出来事
①伊藤博文	861	1885/12/22	保安条例公布
黒田清隆	544	88/04/30	明治憲法公布
内大臣兼任			
①山縣有朋	499	89/12/24	米騒動・第1回総選挙
①松方正義	461	91/05/06	大津事件
②伊藤博文	1485	92/08/08	日清戦争勃発
枢密院議長臨時兼任			
②松方正義	482	96/09/18	足尾鉍毒事件請願開始
③伊藤博文	170	98/01/12	富岡製糸所スト
①大隈重信	132	98/06/30	政党内閣
②山縣有朋	711	98/11/08	軍部大臣現役制
④伊藤博文	204	1900/10/19	昭和天皇誕生
枢密院議長臨時兼任			
①桂 太郎	1681	1901/06/02	日露戦争勃発
①西園寺公望	920	06/01/07	義務教育6年に
②桂 太郎	1143	08/07/14	伊藤博文暗殺さる
②西園寺公望	480	11/08/30	明治天皇死去
③桂 太郎	62	12/12/21	憲政擁護大会広まる
①山本権兵衛	421	14/02/20	軍部大臣予備役に拡大
②大隈重信	908	14/04/16	対華21か条を要求
③寺内正毅	721	16/10/09	シベリア出兵
原 敬	1133	18/09/29	韓国・中国で反日激化
外務大臣臨時兼任			
高橋是清	212	20/11/13	全国水平社創立

84-

2 / 3

敗戦までの首相 29 人(文民 15 人 陸軍 8 人 海軍 6 人)

図 C

歴代総理大臣の在職日数

□ は長州出身。氏名前の
●印は陸軍 ●印は海軍
赤字内閣は代表的な事項

時代	氏名	在職日数	備考
明治	山口 1 伊藤博文	2720	日清戦争
明治	鹿児島 2 黒田清隆	544	
明治	山口 3 山縣有朋	1210	北清事変(義和団の乱)
明治	鹿児島 4 松方正義	943	
明治	佐賀 5 大隈重信	1040	
明治	山口 6 桂 太郎	2886	日露戦争
大正	京都 7 西園寺公望	1400	第1次世界大戦に参戦
大正	鹿児島 8 山本権兵衛	549	
大正	山口 9 寺内正毅	721	
大正	岩手 10 原 敬	1133	シベリア出兵
大正	東京 11 高橋是清	212	
大正	広島 12 加藤友三郎	440	
大正	熊本 13 清浦圭吾	157	
大正	愛知 14 加藤高明	597	
大正	島根 15 若槻禮次郎	690	
昭和	山口 16 田中義一	805	山東出兵 張作霖爆殺
昭和	高知 17 浜口雄幸	652	満州事変
昭和	岡山 18 犬養 毅	156	
昭和	岩手 19 斎藤 實	774	
昭和	福岡 20 岡田啓介	611	
昭和	福岡 21 広田弘毅	331	
昭和	石川 22 林銑十郎	123	
昭和	東京 23 近衛文麿	1035	支那事変
昭和	岡山 24 平沼騏一郎	238	
昭和	石川 25 阿部信行	140	
昭和	岩手 26 米内光正	189	
昭和	東京 27 東条英機	1009	太平洋戦争
昭和	栃木 28 小磯国昭	260	
昭和	大阪 29 鈴木貫太郎	133	敗戦
昭和	京都 30 東久邇稔彦	54	
昭和	京都 31 幣原喜重郎	226	
昭和	高知 32 吉田 茂	2616	新憲法制定
昭和	京都 33 片山 哲	292	
昭和	京都 34 芦田 均	220	
昭和	東京 35 鳩山一郎	745	
昭和	静岡 36 石橋湛山	65	
昭和	山口 37 岸 信介	1241	60年安保批准・発効
昭和	広島 38 池田勇人	1575	
昭和	山口 39 佐藤栄作	2798	70年安保自動延長
昭和	新潟 40 田中角栄	886	沖縄返還
昭和	徳島 41 三木武夫	747	日中国交回復
昭和	群馬 42 福田赳夫	714	
昭和	香川 43 大平正芳	554	
昭和	岩手 44 鈴木善幸	864	
昭和	群馬 45 中曽根康弘	1806	国鉄民営化 JRへ
昭和	島根 46 竹下 登	576	
昭和	愛知 47 宇野宗佑	69	
昭和	海部俊樹	818	バブル崩壊
平成	広島 48 宮澤喜一	644	
平成	熊本 49 細川護熙	263	
平成	長野 50 羽田 孜	64	
平成	大分 51 村山富市	561	阪神大震災
平成	岡山 52 橋本龍太郎	932	
平成	群馬 53 小淵恵三	616	男女共同参画社会基本法
平成	石川 54 森 喜朗	387	
平成	神奈川 55 小泉純一郎	1980	
平成	群馬 56 福田康夫	365	米9・11同時多発テロ
平成	福岡 57 麻生太郎	358	日朝平城宣言(拉致問題)
平成	北海道 58 鳩山由紀夫	266	
平成	東京 59 菅 直人	452	東日本大震災・原発事故
平成	千葉 60 野田佳彦	482	
平成	山口 61 安倍晋三	2721	

出典:官邸HP<内閣総理大臣一覧>より作成

安倍首相は57人目の首相だが、現役であるため最後に掲載した

前頁から) ②が有力となるが病床の陸奥外相が「列国会議の困難と講和破棄の危険性」を指摘し③に決まり日本中が臥薪嘗胆となる。

1904/2/04 日早朝、枢密院議長伊藤は天皇に呼ばれた。同日開催の日露戦争開戦の御前会議での発言を事前に知りたいと言われる。

伊藤は「このまま荏苒(事態が伸びる事を)為すところなく小康を求めたら、外国の力が我が国に迫り国家存立の危胎(危機)に陥るでしょう。今や決然(しんぜん)宸断(てんたん)(天皇の決断)を下し給う時機と拝察申し上げます」と述べた。伊藤は同夜、明治憲法作成に携わった米ハーバード大卒の金子堅太郎を呼び、彼の同窓ルーズベルト大統領への日本応援の工作を依頼した。

廃藩置県の秘密工作

②山縣有朋(1838-1922年): 長門生まれ。松下村塾に学び戊申戦争に参加。陸軍の創設者。1869(明治 2)/6月から薩摩の西郷従道(隆盛の弟)と欧州の兵制研究に派遣された。帰国後の70/11/13日、1万石に5人の徴兵規則を公布するも人が集まらず中止となる。

翌 71/6/25 日、政府は従来の参議を免職し西郷隆盛・木戸孝允・板垣退助・大隈重信を参議に任命した。政府の英断と評価した兵部省の鳥尾小弥太(長州)・野村靖(同)が、廃藩置県を行い8000人の軍隊創設を山縣に提案した。

山縣がこのアイデアを西郷隆盛に説明すると、木戸の賛成を条件に受け入れた。

そこで 7/7 日夜、西郷隆盛・大久保利光・ →次ページへ

前頁から) 井上馨等が木戸邸に集まり 7/14 日、「廢藩の令」を発することを決めた。発表まで口外を禁じ秘密を守った。以上は、国家学会創立満 30 年記念「明治憲政経済史論」(1918 年刊)掲載の山縣の論文「徴兵制度及自治制度確立ノ沿革」に見える。

會合に出席したのは薩摩が西郷・大久保の 2 名、長州が井上・木戸・山形の 3 名。提案者の鳥尾・野村は別室待機。薩長の巨頭のバランスが取れないのうえ「…井上馨等」とあり、欧州の兵役調査に同行した兵部省次官の西郷従道が参加していたと思われる。また新参事の西郷隆盛・木戸の名はあるが板垣と大隈の氏名は見えない。按ずるに山縣・木戸らが土肥を除いた秘密會合で廢藩置県を決めた。早くも彼らの板垣・大隈はずしが始まっていたようだ。

桂の馬鹿が…

③ 桂 太郎(1847-1913 年)

萩藩士馬廻役 125 石の桂家の長男。

14 歳:萩藩洋式銃陣に入隊。戊辰戦争に参加。1870(明治3)年、ドイツに私費留学し軍事学を学ぶ。明治政府に出仕→75 年ドイツ公使館付武官

78 年帰国→山縣陸軍卿(大臣)に参謀本部の独立を建言。

84 年、大山巖 陸軍卿(薩摩)の欧州各国の軍制視察団に随行→85 年帰国。

86 年陸軍次官に就任。時に 39 歳。日清戦争に第 3 師団長(名古屋)で参戦。戦功で子爵→台湾総督。

第 3 次伊藤内閣の陸軍大臣に就任。第 1 次大隈内閣(通称隈板内閣)では勅令で留任。

注:隈板内閣は大隈首相と板垣内務相による政党内閣。伊藤博文が後継内閣に指名した。

桂は軍備拡張を推進し、内閣倒壊を策したという。第 2 次山縣内閣の陸相に再び留任。

1900(明治 33)年、中国・義和団の乱で英国の要請もあり、日本から 2 万余の大軍を派遣。

同年、第 4 次伊藤内閣でも陸軍大臣→12 月病気を理由に辞任。だが、

01/5/10 日、第 4 次伊藤内閣総辞職後、後継候補になる。

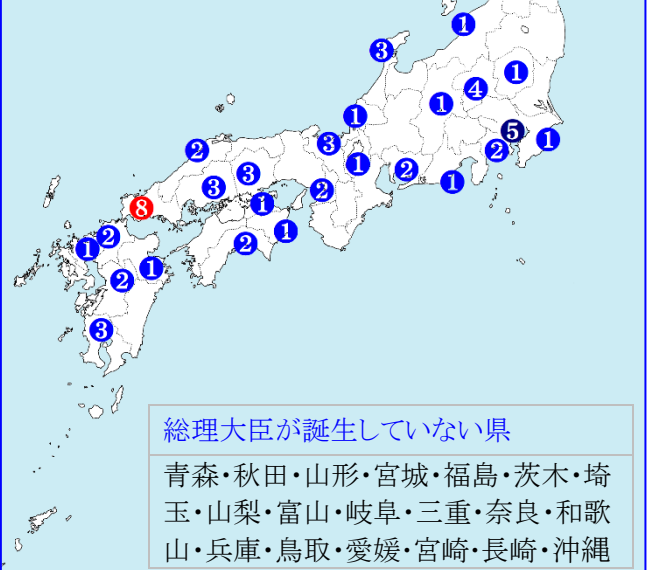
01/6/02 日、第 1 次桂内閣誕生。02/1/30 日、日英同盟締結、日露関係が緊迫。

04/2/10 日、ロシアに宣戦布告。05/3/10 日、日本軍、奉天占領→満州軍の児玉参謀総長は天皇への伏奏のため 1 時帰京。文武首脳に「戦争を始めた者は戦争を止める技量を持たねばならぬ。この貧乏国がこの上戦争を続けて何になる」

図D

総理大臣出身の都道府県と人数

総理大臣の多い都府県	
8 名	山口
5 名	東京
4 名	岩手・群馬
3 名	石川・京都・岡山・広島・鹿児島
2 名	神奈川・愛知・大阪 島根・高知・福岡・熊本



総理大臣が誕生していない県
青森・秋田・山形・宮城・福島・茨木・埼玉・山梨・富山・岐阜・三重・奈良・和歌山・兵庫・鳥取・愛媛・宮崎・長崎・沖縄

図Dの感想: 一見して、西高東低である。徳川幕府を倒したのが薩長土肥を中心とした西国諸藩。中でも山口県の長洲が、肩で風を切るように総理大臣の数と在任日数が飛びぬけている。なぜだろうか？

と力説したことは公然の秘密であった。
 05/5/27、日本海海戦でバルチック艦隊を壊滅。
 05/6/10、米大統領の講和勧告に日露が応じる。
 05/8/10、講和会議が米ポーツマスで始まる。
 05/9/05、日露講和条約調印→賠償金なしの講和の報に東京日比谷で焼き討ち事件発生。
 06/1/07、桂内閣は辞職、西園寺内閣が誕生。
 前記児玉参謀総長は韓国で、日本の講和条件要求に賠償金の1項があることを事前に知り、「桂の馬鹿が賠償金を取る気になっている」と語った(外務省 1953 年編「小村外交史」)。戦場にある軍人と、軍人官僚政治家に登り詰めた者との違いだろう。
 ロシアの全権ウイッテ(日清戦争後の 3 国干渉の主導者)は、米国入りする前パリに寄り「断じて 1 銭も応ぜず」と語る。日本全権代表の小村外相はパリからこの情報を得ていたようだ。なお、日清戦争死者は陸軍約 5000 人、海軍 151 人。日露戦争は戦闘死陸軍 46423 人。海軍 2010 人(陸海軍公式資料)だが、別に脚気患者がおり、次号以降に記す。(続く)